

価値ある未来を、共に



幸福実感 89.4% !

◆吉川市の「まちづくりの理念」は「市民一人ひとりの幸福実感の向上」。そうした中、毎年行っている市民アンケートの今年の集計結果がまとまりましたが、「日々幸福と感じる市民の割合」は89.4%に。

◆私の市長就任時、その割合は75.0%だったので、これまでに約15%もアップ。他市に比べても非常に高い結果となりました。これは、一つ一つの課題に、市民の皆さんと市職員の「共動」※で取り組んできた結果に他ならず、とても嬉しいことです。

※共動…「課題を共有し、解決に向けて共に動くこと」を意味する造語

病院進出が中止に

◆しかし、まだまだ課題もあります。市民アンケートでは、「病院」「バスの便」について「不満」という数字が高くなっています。両要望とも民間企業によるところが大きく、行政だけでは解決出来ない難しい問題ですが、過日、吉川美南駅東口開発の公募に、医療法人が手を挙げてくださり、開発者に決定。市民要望実現かと期待しました。

◆ところが、その医療法人から「昨今の建築費や医療機器費の高騰、加えて、金利の上昇等も重なるなどの理由により、経営判断として病院建設を中止する」と、先日辞退届けが提出されました。浦和美園や越谷市でも、順天堂大学などの病院建設が白紙や中止になっている状況なので、注視していましたが、残念なこととなってしまいました。

◆また、「バスの便」の要望についても、道庭・中曽根地区を中心に、「増便」をバス会社と協議し、実現間近かとなりましたが、これも運転手不足という社会状況により中止となってしまいました。

◆ようやく両要望の実現に光が見え始めたと思った矢先でしたので、とても残念です。

諦めずにチャレンジを

◆しかし、吉川美南駅東口開発においては、駅前という優れた土地であることに変わりはなく、上記の医療法人の辞退が公表されたすぐから、他の医療法人や企業から、土地に関して「興味がある」とのお問い合わせもあり、今後、様々な可能性を踏まえた上で、改めて公募をかけてゆきたいと思います。

◆また、「バスの便」に関しても、「他の企業」や「地域団体での移動支援」などの案も出ていますので、チャレンジを続けます。

◆今後も、アンテナを高くし、様々な民間企業との意見交換や皆さんからのアイデア・ご意見を踏まえ、実現に向けて力を尽くします。

吉川市長 しげと
中原 恵人

